

仙台箏箏 & カフェけやき
2015 夏のキャンドルナイトコンサート

6月20日(土)PM7:00~8:15



演奏曲目

J.S.バッハ：パルティータ 第3番 BWV827
Fantasia・Allemande・Corrente・Sarabande・Burlesca・Scherzo・Gigue

F.メンデルスゾーン：ロンド・カプリチオーソ Op.14

～休憩～

W.A.モーツァルト：ソナタ KV570

F.シューベルト：楽興の時 Op.94-3
即興曲 Op.90-2

田原さえ

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。同大学ではピアノ室内楽及びドイツ歌曲の解釈と伴奏法を専攻し、88年にはザルツブルグにおいて G.スゼー氏のリサイタルでの伴奏者に抜擢される。

帰国後はオーケストラとの協演をはじめ、ソロ、室内楽、伴奏と幅広い演奏活動を行っている。92年以来、東京と仙台とで行うリサイタルは13回を重ねた。また、ザルツブルグでの I.ハッセ(フルート)とのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L.グラーフとの共演など国際的にも活躍中。2008年6月にはプラハ放送交響楽団との協演も行った。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。

78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成15年度には仙台市市民文化事業団主催による「Classic Live For You」のプロデュースも手掛けた。第2～5回仙台国際音楽コンクールではチャレンジャーズライヴのコーディネーターを務める。

また、仙台バッハゼミナールの主宰やミュージックプロデュース MHKS を立ち上げるなど、最近では仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。fmいずみの番組「be A-live」では、毎月1回ゲストとして「田原さえの音楽ざんまい！」のコーナーに出演中。

2010年12月に初のソロCD『それは、懐かしい時の始まり』を、2013年6月にはフルートの P.L.グラーフ氏とのライヴ CD『コンチェルティーノ』をリリース。現在、昭和音楽大学及び常盤木学園高等学校にて後進の指導にあたっている。仙台バッハゼミナール代表。宮城県芸術協会会員。